

お客様のお悩みを、『簡易稼働監視端末』で解決します！

装置の稼働時間を、正確に効率的に把握したい！
でも現状は、担当者まかせで
記録があいまい・・・。
時間もかかりすぎて、
非効率・・・。



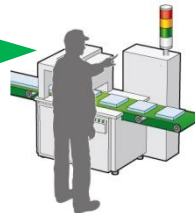
現場管理者さま

正確な稼働時間を把握したい。しかし課題が！

- 課題① 日報が手書きのため、抜け漏れなどがあり記録があいまい・・・
- 課題② 手書きの情報をデータ化するのに、時間と工数がかかる・・・

事務所PC

停止した時間は…
だいたい10分かな

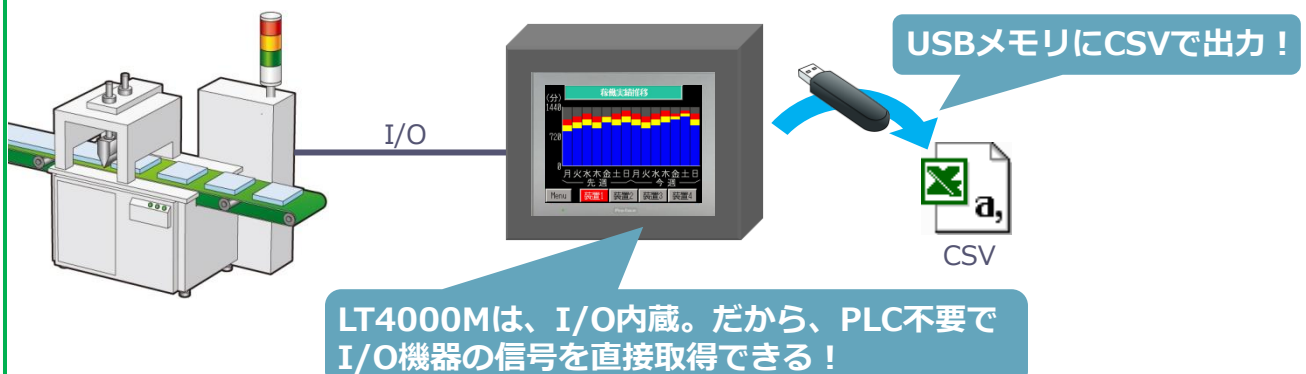


手書きの情報は
データ入力の手間



LT4000M簡易稼働監視端末なら、 正確な稼働時間を自動収集できる！

- ①積層式表示灯のI/O信号を取得して、**正確な稼働時間を計測！**
- ②取得したデータをUSBメモリに出力。**記録にかかる時間、工数を削減！**

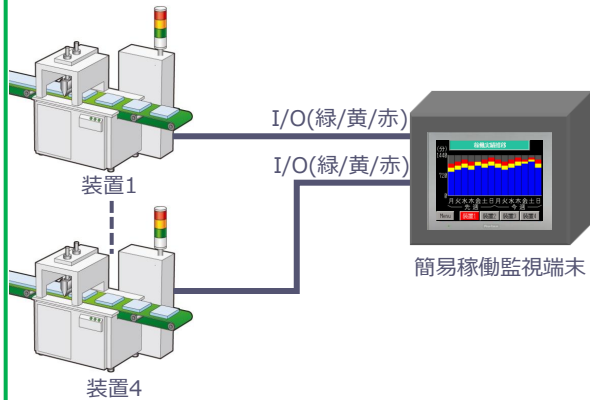


日報作業に関わる工数と内容の精度が大きく改善できます！

まだまだあります。

簡易稼働監視端末のうれしいことをご紹介します！

システム構成と主な仕様



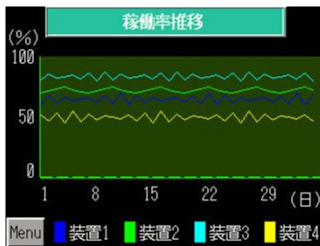
主な仕様	
接続装置数	最大4台
入力信号	装置1台当たり以下の3点 稼働(緑)、警報(黄)、異常(赤)
状態判定	停止(無点灯)、稼働(緑点灯)、警報(黄点灯)、異常(赤点灯)
稼働実績データ	1日毎に以下のデータを記録 ・停止時間・稼働時間・警報時間・異常時間、 ・計画停止時間(*1)
停止履歴データ	発生都度以下のデータを記録 ・停止要因(停止/警報/異常)、・停止時刻・復旧時刻

*1: 計画停止時間はあらかじめ画面上で設定します。

設置後すぐにお使いいただけるよう、画面をご用意！

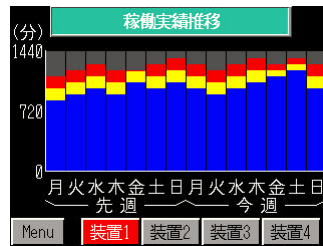
※準備中

装置ごとの稼働率の
推移が一目瞭然



稼働率推移

装置の稼働状態の
内訳が一目瞭然



稼働時間実績

停止と異常発生時間の
履歴が一目瞭然

警報・異常履歴

日付	開始	状態	終了
13/04/11	13:36	装置1 停止	13:36
13/04/11	13:36	装置1 異常発生	13:36
13/04/11	13:36	装置1 警報発生	13:36
13/04/11	13:36	装置1 停止	13:36
13/04/11	13:36	装置1 異常発生	13:36
13/04/11	13:36	装置1 警報発生	13:36
13/04/11	13:36	装置1 停止	13:36
13/04/11	13:36	装置1 異常発生	13:36
13/04/11	13:36	装置1 警報発生	13:36

Menu 装置1 装置2 装置3 装置4

停止・異常発生履歴

ご紹介したアプリは、この製品で実現できます！

丸穴だけじゃない。今度は分離もできる。

設置場所に困らない

モジュール型表示器付きコントローラ

LT4000MSERIES

- ・22φの丸穴に簡単取付け。
- ・分離ケーブルを使って、操作盤の小型化を実現。
- ・DIO、DIO+AIO選べる内蔵I/O。
- ・5.7型、3.5型選べる画面サイズ。
- ・TFT65,000色標準搭載。



株式会社デジタル www.proface.co.jp

本社 〒559-0031 大阪府大阪市住之江区南港東8-2-52

東京 東京都台東区鳥越1-8-2 ヒューリック鳥越ビル5F

TEL: 03-5821-1101 FAX: 03-5821-1110

中部 愛知県名古屋市中区泉1-21-27 泉ファーストスクエア4F

TEL: 052-961-3701 FAX: 052-961-3707

西日本 大阪府大阪市住之江区南港東8-2-52

TEL: 06-6613-3111 FAX: 06-6613-5888

製品・サービスのご用命は…